

## 1. 活動目標の設定

本分科会は、分科会長以下14名の会員によって、61年度の活動を開始し、途中1名の新会員を迎え、合計15名の分科会員によって、本年度の活動は運営されてきた。

2年目の活動を開始するに際し、昨年の分科会発足に当り討議した次の前提条件を再確認した。

- (1) 調査・研究の対象は鋼構造物とすること、
- (2) 基準研究部会であることを認識すること、
- (3) 他の会員にも有用な情報を提供すること。

その後の討議を経て、61年度の調査・研究のテーマとして、

- (1) 新交通システム・モノレールに関する現状調査・分析による問題点の把握、
- (2) “新交通システム土木構造物設計指針（案）”に関するStudy、

を選定した。

## 2. 活動のスケジュール

前述の活動目標の下に、60年度の活動経験に基づき、61年度の概略のスケジュールとして以下を定め、原則として、1月～1月半に一回の分科会会合を持つこととした。

- |     |                              |     |             |
|-----|------------------------------|-----|-------------|
| (1) | 60年度活動の反省及び<br>61年度の研究テーマの検討 | 2ヶ月 | (61/4～61/5) |
| (2) | 調査・研究活動                      | 8ヶ月 | (61/6～62/1) |
| (3) | 報告書作成等                       | 2ヶ月 | (62/2～61/3) |